

2013年度 パワーアカデミー研究助成 「萌芽研究」の募集要項

1. パワーアカデミー研究助成の趣旨

パワーアカデミーは、産学が共通のビジョンのもとに連携し、電気工学分野の研究、教育を全国的に支援するとともに、本分野の魅力や重要性に対する社会の認識を高めるPR活動を展開し、電気工学分野の一層の発展に寄与することを目的としています^(注1)。

パワーアカデミー研究助成では、電気工学分野の魅力と活性度のアピールをめざして、様々な視点から産業界の中長期的な課題に対応するテーマをパワーアカデミー研究マップ^(注2)に基づいて設定し、大学や高等専門学校で実施される研究への助成を2009年度から行っています^(注3)。

(注1)パワーアカデミーとは：<http://www.power-academy.jp/about/>

(注2)パワーアカデミー研究マップ：<http://www.power-academy.jp/future/map/>

(注3)パワーアカデミー研究助成の採択実績等：<http://www.power-academy.jp/future/rg/>

2. 「萌芽研究」の概要

「萌芽研究」では、「パワーアカデミー研究マップ」に基づく電気工学分野の将来展開を見据えた研究について、若年層を積極的に支援する研究助成を実施します。

3. 研究期間

1年間：2013年12月から2014年11月まで

4. 助成金額・件数

1件当たり100万円を上限、15件程度。

5. 応募資格

日本国内の大学または高等専門学校に所属する常勤の教員^(注4)、日本国内の大学の博士課程(後期)に在籍する学生^(注5)を対象とします。応募申請書は、日本語で記載して下さい。

(注4)：教授、准教授、講師、助教、助手

(注5)：博士課程(後期)に在籍する学生でリサーチアシスタントとして雇用可能な方は、「萌芽研究(博士課程学生枠)」にご応募下さい。

なお、「萌芽研究」への応募は、1人1件とさせていただきます。また、「萌芽研究」に応募された教員が、「特別推進研究」へ応募することは可能としますが、「特別推進研究」に採択された場合には、「萌芽研究」の採択は致しません。

また、「萌芽研究」への複数回の採択を妨げませんが、過去に採択された案件と明確に切

り分けが出来る内容での応募をお願い致します。

[・「萌芽研究\(博士課程学生枠\)」の募集要項へ](#)

[・「特別推進研究」の募集要項へ](#)

6. 選考方法

若年層を積極的に支援するという観点を含む以下の着目点に基づき、パワーアカデミーが厳正かつ公平に選考致します。その際、必要に応じて研究内容等に関するヒアリングをお願いする場合があります。

選考着目点

- ・若年層^(注6)の方からの応募案件を4分の3以上採択する。
- ・新しい技術、手法や研究領域を生み出す可能性を提案しているか。あるいは、独自の研究手法により、従来技術・手法からの飛躍的な進歩が期待できるか。
- ・研究体制、研究計画や研究費の使途が、研究期間(1年間)と研究費の制約の中で、目的を達成できるものとなっているか。
- ・研究内容が電気工学分野の将来展開を見据えたものとなっているか。

(注6):「応募時点で45歳以下」かつ「准教授、講師、助教、助手、博士課程学生」の方

なお、応募者の個人情報、知的財産等に係る情報に配慮し、選考の経過や内容、他の応募者に関する事項等への照会には応じられませんのでご了承ください。

7. 留意事項

応募者には予め、下記事項をご了承いただいていることとします。

- (1)【博士課程学生のみ】パワーアカデミー研究助成以外の研究奨励金や奨学金に応募・採択されること等により、本研究助成採択後の研究期間の途中で、本研究助成を終了しなければならない状況が想定される場合には、申請書に記載して下さい。
- (2)採択者リストをパワーアカデミーWEBサイトに掲載させていただきます。
- (3)パワーアカデミーが必要と認めた場合、助成金の支出記録の提示をお願いすることがあります。
- (4)研究発表、論文掲載等を行う場合、パワーアカデミー研究助成による研究である旨の記載をお願い致します。
- (5)研究成果の情報提供として、2014年3月に中間報告書を、2014年11月最終報告書を提出していただきます。
- (6)今後の産学連携推進を図る上で、情報共有が重要であることから、パワーアカデミー会員企業・団体^(注7)に報告書等を開示させていただきます。(ただし、当該企業および団体への報告書開示に関し、支障がある場合には、取り扱いを協議致します。)

(注7):該当する企業・団体は以下のWEBサイトを参照下さい。

パワーアカデミーの運営体制:<http://www.power-academy.jp/about/abo00110.html>

- (7) 成果報告会(2015年3月電気学会全国大会とあわせて開催予定)等での成果報告をお願い致します。
- (8) 助成期間終了後にアンケートを行う予定です。ご協力をお願い致します。
- (9) 助成期間終了後に、研究助成の成果アピールのために、研究概要や外部発表案件をパワーアカデミーWEBサイトに掲載させていただきます。
- (10) 本研究助成により発生した知的所有権は、大学・高等専門学校側に帰属するものと致します。
- (11) 本研究助成に応募された方は、パワーアカデミーの活動状況をお伝えするメールマガジンに登録させていただきます。解除を希望される方は、メールマガジンに記載の方法により登録解除をお願い致します。
- (12) 本研究助成に応募された方には、パワーアカデミー研究助成の募集や関連行事の案内、パワーアカデミーの電気工学系研究室のデータベースへの情報提供、パワーアカデミー主催行事への参加依頼等、パワーアカデミー活動に関するご協力を依頼させていただきます。
- (13) 応募申請書から得た個人情報および研究情報は、上記(1)、(6)、(7)、(9)、(11)、(12)の用途以外に、研究助成の選考、採択、実施に関する業務に必要な範囲に使用します。パワーアカデミーの個人情報保護方針は、以下のWEBサイトをご覧ください。

<http://www.power-academy.jp/privacy/>

8. 応募方法

応募申請書をパワーアカデミーWEBサイトからダウンロードし、研究内容ほか必要事項を記入のうえ、下記パワーアカデミー事務局まで郵送または電子メールでお送りください。

受付期間は、2013年7月23日(火)午後3時(必着)までとします。

*「応募申請書」: [応募申請書.pdf](#) [応募申請書.doc](#)

【申請書提出先】

◇郵送の場合

〒100-8118

東京都千代田区大手町1丁目3番2号 経団連会館 16階

パワーアカデミー事務局 研究助成申請書受付 宛

◇電子メールの場合

koubo13@fepc.or.jp(添付資料の容量4MB以下)

※受付締切日時が近づきますと、電子メールでの申し込みが集中し、内容確認や送付トラブルへの対応が遅くなるなどの支障が想定されますので、応募のご準備が整いましたら、なるべく早くお送り下さい。

【郵送での受付方法】

郵送により応募申請書を受領した場合は、パワーアカデミー事務局到着から3営業日以

内に、代表者宛に電子メールで受付連絡をお送りします。

【電子メールでの受付方法】

応募申請書を添付した電子メールをパワーアカデミー事務局で受信した場合には、3営業日以内に、内容を確認させていただいた上でパワーアカデミー事務局から代表者宛に電子メールで受付連絡をお送りします。受付連絡が届かない場合には、パワーアカデミー事務局で電子メールを受信できていない可能性がありますので、パワーアカデミー事務局まで電話(03-5221-1450)でお問い合わせ下さい。なお、受付連絡の電子メールが届かないと受付を完了していないとさせていただきますので、ご了承下さい。

添付資料のファイル容量が4MBを超えてパワーアカデミー事務局で電子メールを受信できない場合には、ファイル容量超過のメッセージが送信されます。その場合は、ファイル容量を4MB未満に抑えていただくか、郵送等での送付をご検討下さい。

9. 採択通知

選考結果は2013年10月下旬に全応募者に通知します。

10. 採用決定後の諸手続き

採用が決定した件名については、申請者の大学または高等専門学校の担当部署と手続きを致します。

研究助成は寄附金(奨学寄附金)で実施致します。担当部署との手続き完了後、各校の寄附金口座へ2013年12月末頃の振込を予定しています。

11. お問い合わせ

本研究助成の内容、応募方法等についてご不明な点がございましたら、お電話または電子メールにてお気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

パワーアカデミー事務局 研究助成担当

TEL:03-5221-1450(受付時間:平日09:00~17:00)

e-mail:koubol3@fepc.or.jp

以 上